
PlayStation
OverBlood
3D ACTIVE ADVENTURE
©1996 Riverhillsoft Inc.
Riverhillsoft

OverBlood

3D ACTIVE ADVENTURE

CONTENTS

For Japan Only

プレイヤー 1人

メモリーカード 1ブロック

SLPS 00392



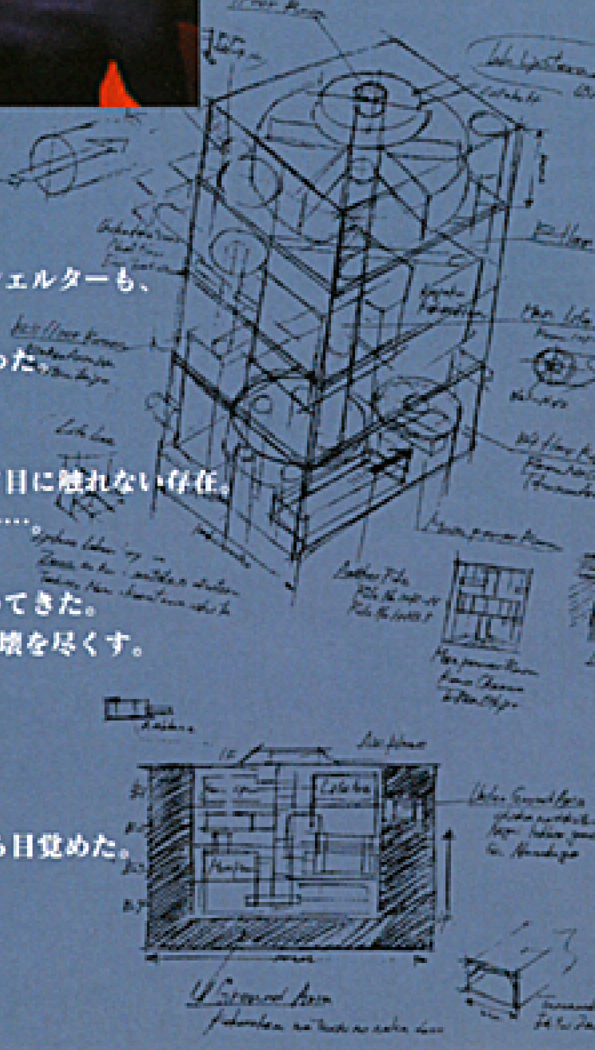
●ストーリー

西暦2095年……。
核兵器は地上から根絶され、各国に造られた核シェルターも、
その多くは、国の貯蔵庫、資金庫など、
人の目に触れやすい別の施設へと転用されていった。
しかし、そうならないものもあった。
国家の思惑により、極秘裏に管理される施設。
最高の極秘レベルを持ち、一般の人々には決して目に触れない存在。
リステラと呼ばれる施設も、その一つであった……。

大地を揺るがす轟音とともに、突然大地震が襲ってきた。
壁を引き裂き、床を隆起させ、あらんかぎりの破壊を尽くす。
予想外の大地震は、多数の犠牲者を出し、
神の裁きのごとく多くの人々に試練を与えた。

そして、その大地震によって、
一人の記憶をなくした男がコールドスリープから目覚めた。

「俺は……、誰だ？」



オーバーブラッドの世界

■ゲームシステム

「オーバーブラッド」は、フルポリゴン処理で描かれた世界を進みながら、謎を解いていく3Dアクティブアドベンチャーゲームです。主人公であるラズを操作し、主人公の記憶、そして広大な地下シェルター跡に作られた研究施設に潜む謎を解き明かしてください。舞台となる研究施設には、様々な謎、そして敵が待ちかまえています。周囲の状況、アイテムなどをうまく利用して進んでください。



■イベント

このゲームには、主人公のラズをコントロールしながら進む通常モードのほかに、ムービーで進行するシネマチックイベント、ポリゴンのキャラクターが自動的にストーリーを進めるドラマチックイベントが用意されています。これらのイベントの会話には、ゲームのヒントが含まれている場合もあります。主人公たちの会話を、しっかり聞いておきましょう。



■アクティブプレイヤーチェンジシステム



ゲーム中は2人で行動することがあり、プレイヤーが、このうちどちらをコントロールするかは、瞬時に切り替えることができます。主人公のラズでは操作できない場所を、もう1人に切り替えて行ったり、2人を別の場所で動かしたり……。状況によってプレイヤーキャラを切り替えてみましょう。ただし、状況によってはキャラクターチェンジできない場合もあります。

■ビュー



ゲーム中の画面には次のような3つのモードがあり、いつでも切り替えることができ ます。

アイ・ビュー／プレイヤーキャラの視点で見ることができます。

フォロー・ビュー／プレイヤーキャラの背後から見ることができます。

サイト・ビュー／映画のように、プレイヤーキャラの動きに合わせて画面が切り替わります。

視点を切り替えることによって、それまで気がつかなかった発見があるかもしれません。いろいろな視点で周囲を観察してみましょう。ただし、状況によっては視点を切り替えられない場合もあります。

■ゲームオーバー



研究施設の中には危険なワナも待ちかまえています。敵との戦闘で体力ゲージが0になったり、穴に落ちたり、そのほか危険なワナにはまった場合などは、そこでゲームオーバーになってしまいます。状況をよく観察し、危険を察知したらあらかじめセーブしておくといいでしょう。

キャラクター紹介

ラズ・カーシ



性別／男性　身長／178cm　体重／63kg
年齢／32歳　生年月日／西暦2063年8月 5日
血液型／O型

頬ひげをたくわえた顔は、少し骨張っていてやつれた印象を受ける。
性格は思慮深く行動的。
記憶を失い、コールドスリープから目覚めたこの物語の主人公。

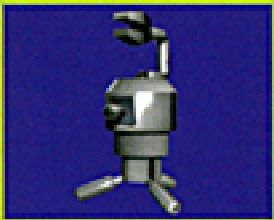
ミリィ・アズレイ



性別／女性　身長／173cm　体重／50kg　年齢／25歳　生年月日／西暦2070年4月14日　血液型／B型

多少気が強いところもあるが、心やさしい女性である。その瞳の奥には、何か謎が隠されているような……。ラズと出合い、行動を共にするようになる。

ピポ



身長／75cm　重量／23kg
製造年月日／西暦2084年1月8日
システムタイプ／早野重工　HTM-9型

誰が、何のために作ったのかはわからないが、データ端末型のロボットである。機能停 止状態で破棄されていたが、ラズによって機能を復帰させられ、以後行動を共にする。

ゲームのはじめかた

プレイステーション本体に、ディスクを正しくセットして電源を入れてください。しばらくすると、オープニングデモが始まりますので、スタートボタンを押してください。スタートメニュー画面になります。





■最初から遊ぶ場合

スタートメニューから、「START」を選んで○ボタンを押してください。最初からゲームが始まります。



■前回の続きから遊ぶ場合

スタートメニューから、「CONTINUE」を選んで○ボタンを押してください。すると、右のような画面になりますので、方向キーで続きをプレイしたいデータを選んで○ボタンを押してください。また、メモリーカードが2枚差してある場合、メモリーカード差込口1のメモリーカードのデータが表示されます。





コントローラの使いかた

「オーバーブラッド」のコントローラは以下のようになっています。



■ゲームのセーブ方法

ゲームをセーブする場合は、アイテムウィンドウでボイスレコーダーを選び、○ボタンを押してください。すると右のような画面になります。セーブは4ヶ所までできますので、方向キーでセーブしたい場所を選んで○ボタンを押します。また、メモリーカード差込口1,2の両方にメモリーカードを差している場合、メモリーカード差込口 1のメモリーカードにデータがセーブされます。

○ボタン …………目の前の物を調べたり、敵を攻撃します。
また、アイテムウィンドウに表示されたアイテムを使用します。

×ボタン …………方向キーと同時に押すと、走ったり、物を押したりします。
アイテムウィンドウのキャンセルにも使用します。

△ボタン …………その場でしゃがみます。しゃがんでいる状態で押すと立ち上がります。

□ボタン …………このボタンだけ押すとその場でジャンプし、方向キーの上を押しながら押すと前方へジャンプします。

STARTボタン ……ゲームを一時中断します。
×ボタンと同時に押すと、ムービーを飛ばしたりタイトルに戻ったりします。

SELECTボタン ……アイテムウィンドウを表示します。

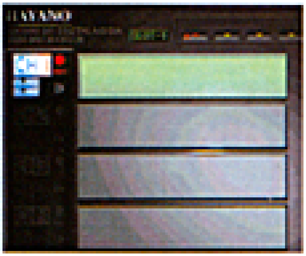
方向キー …………キャラクターの移動、アイテムの選択などに使用します。

L１ボタン …………ビューモードを切り替えます。このボタンを押すごとに、
アイ・ビュー／フォロー・ビュー／サイト・ビューに切り替わります。

L２ボタン …………アイ・ビュー、フォロー・ビューの時に、このボタンを押しながら方向キーの上下を押すと視点の向きを動かせます。

R１ボタン …………コントロールするキャラクターを切り替えます。また、戦闘時には武器をかまえます。拳銃を撃つ場合は、R１ボタンを押しながら○ボタンを押します。

R２ボタン …………拳銃で攻撃するか、素手で攻撃するかを切り替えます。



前回セーブしてある場所に上書きすると、前のデータは消えてしまいますので注意してください。なお、プレイステーション本体にメモリーカードを差していない場合、メモリーカードに空き容量がない場合などはセーブすることができません。

キャラクターの行動（1）

1. 移動



ゲームがスタートすると、
ラズがコールドスリープから目覚めた場面になります。



まず、ここで方向キーを動かしてみましょう。方向キーの上下でラズが前後に動き、左右で右を向いたり左を向いたりします。



次に、障害物のないところで、×ボタンを押しながら方向キーの上を押してみてください。ラズが走り出します。



また、障害物の前で×ボタンを押しながら方向キーの上を押すと、その障害物を押します。

今度は、△ボタンを１回押してみましょう。ラズがしゃがみます。この状態で方向キーを押すと、しゃがんだまま行動できます。もう一度△ボタンを押すと再び立ち上がります。





最後に□ボタンを押してみてください。その場でジャンプします。方向キーの上と□ボタンを同時に押すと、前方に向かってジャンプします。

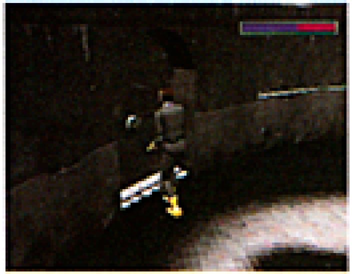
2. 調べる、取る、アイテムの説明

コールドスリープの部屋は大変寒いので、ラズの体力がどんどん減っていきます。どうにかしなければなりません。ラズを動かして、写真の位置に移動させましょう。



この場所には、なにかありそうです。装置の下を調べるために、△ボタンを押してしゃがみ、次に○ボタンを押してみましょう。





部屋が少し暖かくなりましたが、まだ寒いのでさらに探索を続けます。今度は、このドアの位置まで移動させて○ボタンを押してください。ドアの開閉も○ボタンで行います。



何か床にあります。このように、床や下の方にあるものを調べるには、まず△ボタンを押してしゃがみ、次に○ボタンで調べます。



アイテムが見つかりました。アイテムを持っていくためには、○ボタンを押してください。これでアイテムを手に入れることができました。



手に入れたアイテムを使う場合には、SELECTボタンでアイテムウィンドウを表示させ、方向キーで目的のアイテムを選び、○ボタンを押します。

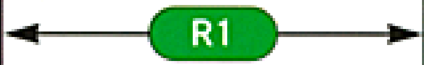
※この部屋で手に入れたボイスレコーダーを使うと、途中経過をセーブすることができます。セーブ方法については、6ページをご覧ください。

3. プレイヤーチェンジシステム

この部屋には、最初の仲間であるピボがいます。今までに説明した行動を組み合わせることで仲間にできますので、早速仲間にしてください。



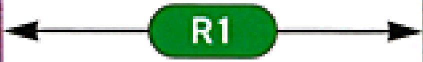






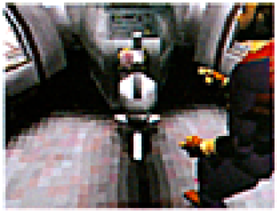
ラズに仲間ができると、2人で行動するようになり、コントローラのR1ボタンを押すごとに、プレイヤーが操作するキャラクター（プレイヤーキャラ）を切り替えることができます。







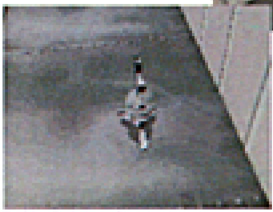
ビポを仲間にしても、最初はラズの後ろをついてくるだけです。ここで、R1ボタンを押してみましょう。今度は、プレイヤーキャラがビポになり、ラズが後ろからついてくるようになります。再びラズに切り替える場合は、もう一度R1ボタンを押します。



最初のコールドスリープルームに戻ってみましょう。この場所で、プレイヤーキャラをビポにして、○ボタンを押してください。



このように、ラズでは調べられないことも、キャラクターを変えることによって調べたりすることができます。

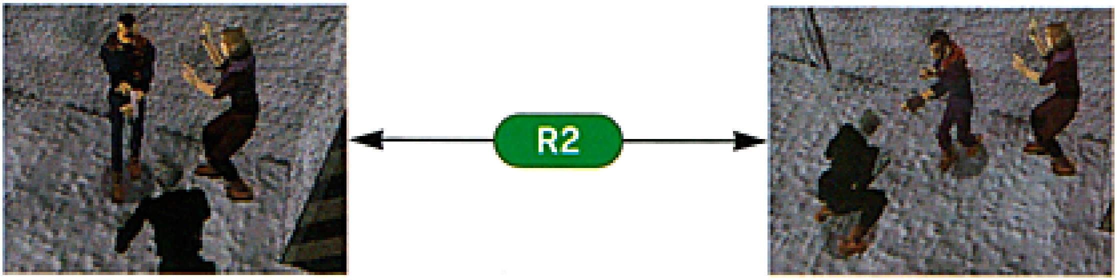


また、ゲーム中には、キャラクターが別の場所で行動することもあります。このような場合、1人が行き詰まったら、キャラクターを切り替えてみるといいでしょう。

4. 戦闘

ゲーム中に敵に出会うと戦闘モードになります。戦闘モードでは、画面の右上に体力ゲージが表示され、このゲージが全て赤くなるとゲームオーバーになってしまいます。

戦闘モードでは、素手、また持っていれば拳銃で戦うことができます。どちらで戦うかは、R2ボタンで切り替えます。





■素手で戦う

敵との間合いをはかって、○ボタンを押してください。パンチ、キックで戦います。



■拳銃で戦う

R２ボタンで拳銃を装備したら、R１ボタンを押しながら○ボタンを押すと拳銃を発射することができます。よく狙って撃ってください。また、拳銃の弾丸には限りがあります。予備のマガジンを持っていれば、弾が切れたときに自動的に補充されます。マガジン１つにつき、10発の弾を撃つことができます。

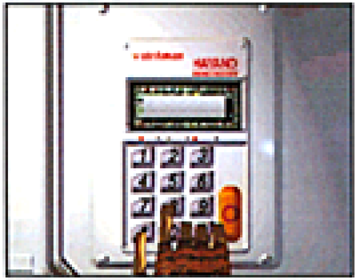


5. そのほかの行動

ゲーム中の場面によっては、以下のような様々な行動を行います。

■パスワードの入力

画面上にテンキーが表示されますので、方向キーで指を動かし、○ボタンで入力します。入力が終わったら、画面上の赤いボタンを押してください。



■レバー操作

方向キーで操作するレバーを選び、○ボタンを押すとそのレバーを動かします。



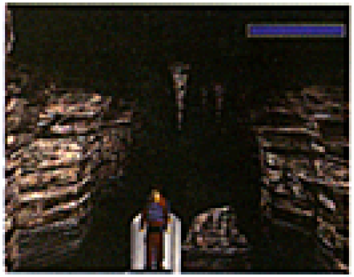
■動かす

障害物など、動きそうなものの前で、×ボタンを押しながら方向キーを押します。



■ホバークラフト

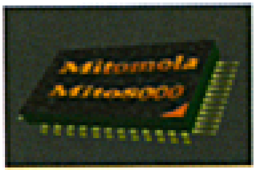
ある程度ゲームが進むと、ホバークラフトで移動する場面になります。この場面でも戦闘シーン同様に画面左上に体力ゲージが表示され、障害物に当たるごとにゲージが減っていきます。ホバークラフトは自動的に進みますので、方向キーで機体を操作、□ボタンでジャンプして障害物をよけてください。



アイテム紹介

ゲーム中には、以下のようなアイテムが登場します。見つけたアイテムは、基本的にどこかで役立つので持っていくようにしましょう。

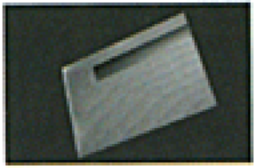
■メモリーチップ
コンピュータチップが載った、高性能のメモリ。



■ジャケット
保温機能がある高機能ジャケット。



■キーカード
カード型の鍵。差し込むとロックを解除する。いろいろな種類がある。



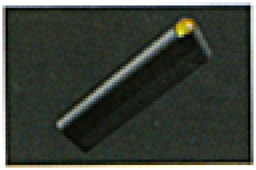
■ボイスレコーダー
今までの行動を記録しておける。



■拳銃
装備して、敵と戦うことができる。



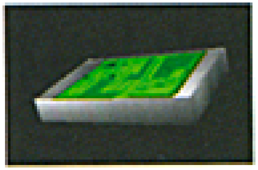
■マガジン
持っていれば、自動的に銃に装填して使用できる。弾は10発。



■バーナー
先端から高熱を発し､厚い鉄でも切ることができる。



■小型反重力装置
重い物を反重力によって持ち上げる装置。



■レーザーナイフ
薄い金属も切れる小型のナイフ。



■オイル缶
機械用のオイルが入っている。



ゲームのヒント

■行き詰まったら……

もし行き詰まったら、アイテムが必要なのかもしれません。何かメッセージが出たところで持っているアイテムを使ってみましょう。それでもダメな場合は、まだ行ってないところがあるのかもしれません。戻れるところをもう一度探索して見ましょう。



■戦闘について

敵は素早く動きますので、敵の正面になるようにラズをコントロールしてください。 また、敵がジャンプした場合、床の影で着地地点を判別するといいでしょう。戦闘に勝たないと先に進めませんので、頑張って敵を倒してください。また、戦闘時には、自分が戦いやすいビューモードにするといいでしょう。



■ジャンプについて

ゲーム中には、ジャンプで進まなければならない場面が登場しますが、助走してジャンプする方が距離は伸びます。ただし、終盤には距離が微妙なところもあります。そういうところでは、落ちないようにゆっくりギリギリまで進んでジャンプしましょう。



OverBlood　STAFF

Original design and screenplay	林　賢一郎
Lead programmer	日野　晃博
Programming	田中　智彦
	福田　淳
	福島　淑生
	福田　靖隆
Character models	三苫　浩太郎
Level design	竹山　諒一
Opening and ending movies	大嶋　明英（ACG）
Narration director	藤野　貞義
Voice actors	屋良　有作
	小山　茉美
	戸谷　公次
	佐藤　正治
	新山　志保
Music	岩谷　弘明
Sound editing and sound effects	稲岡　健
	赤木　智広
Musicians	石田　理美
	川内　のぶゆき
	川添　美子
	北尾　勝
	關原　弘二
	永石　郁夫
	広上　秀富
	深沢　功
Musicians	松尾　光信
	松川　順子
	八尋　裕子
	脇坂　みどり
Production assistance	（株）ACG AOYAMA DESIGN
	（有）BAP
	（株）青二プロダクション
	（有）HIGHLAND
	（株）I&S
	タバックスタジオ
	ヒーコンスタジオ
Special thanks to	宮崎　慈彦
	古市　利雄（青二プロダクション）
	馬上　和也（BAP）
	中塩　芳之
	石橋　三喜彦（ヒーコンスタジオ）
	福山　将史
	斉田　裕德
	ナカジ
	なおぴー
	きぬきぬ
	てらちゃん
Producer	重松　純二
Executive producer	岡崎　一博

使用上のご注意

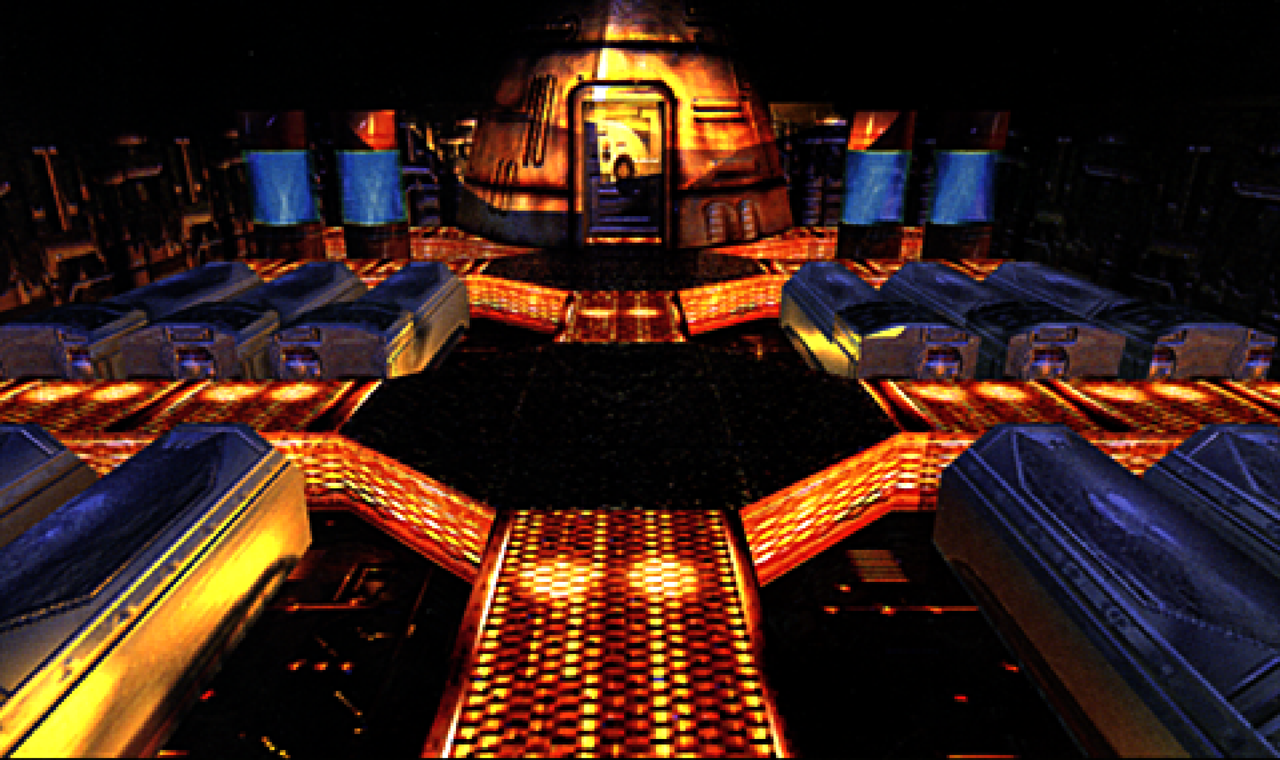
●このディスクは家庭用ビデオゲーム・コンピュータ"PlayStation"専用のソフトです。他の機種でお使いになると、機器等の故障の原因や耳等の身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●このディスクは NTSC J マークあるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"にのみ対応しています。海外仕様の"PlayStation"では使用できません。●「解説書」および"PlayStation"本体の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい使用方法でご愛用ください。

●このディスクを"PlayStation"本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトル等が印刷されている面）を上にしてください。また、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●ディスクは両面とも、指紋、汚れ、傷等をつけないように取り扱ってください。またシール等を貼付したり、鉛筆、ペン等で文字や絵を書かないでください。●ディスクが汚れた時はメガネふきのような柔らかい布で、内周から外周に向かって放射状に軽く拭き取ってください。その時、レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤等で補修されたディスクは誤作動の原因になりますので絶対に使用しないでください。●直射日光のあたる場所、暖房機器の近く等高温の所には保管しないでください。また、湿気の多い所も避けてください。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損等に関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

●"PlayStation"本体をスクリーン投影方式のテレビ（プロジェクション・テレビ）には絶対接続しないでください。残像光量による画面焼けが生じることがあります。●ソフトによってはメモリーカードが必要な場合があります。「解説書」で確認してください。

健康上のご注意

●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。また、プレイ中の画面を見ていてこのような症状が起きた場合は、すぐに中止し医師の診察を受けてください。



SLPS 00392

株式会社リバーヒルソフト